

【融資を実施するための確認書】
（フラット35・財形住宅）

以下の申請にかかる住宅の現場検査は、検査の結果、合格と判定したので通知します。
また、当該住宅は独立行政法人住宅金融支援機構の定める物件検査方法により確認した範囲において、
フラット35又は財形住宅融資ご利用に当たっての融資条件である技術基準に適合していることを確認しました。

現場検査日： 年 月 日
①発行者欄の記名・捺印

フリガナ		検査機関名及び責任者職名
申請者名		検査機関コード [][][][][][] 印 検査済証交付日：平成 年 月 日 <input type="checkbox"/> 完了検査不要

②建物の所在地

建設の場所（地名地番）					
建物の名称	（住宅番号 号） （フラット35登録マンション以外の場合）				
1戸当たりの床面積 <small>（フラット35登録マンション以外の場合）</small>	[][][] . [][][] m ²	敷地面積	[][][] . [][][] m ²		
建物の構造等	構造	<input type="checkbox"/> 2.木造（耐久性あり） <input type="checkbox"/> 3.準耐火 <input type="checkbox"/> 5.耐火	階数	地上 [][] 階 地下 [][] 階	
	戸建型式	<input type="checkbox"/> 1.一戸建て <input type="checkbox"/> 2.連続建て <input type="checkbox"/> 3.重ね建て <input type="checkbox"/> 4.共同建て	併用住宅区分	<input type="checkbox"/> 1.専用住宅 <input type="checkbox"/> 2.併用住宅	
		木質系） <input type="checkbox"/> 3.プレハブ（鉄骨系） <input checked="" type="checkbox"/> 4.プレハブ（コンクリート系） <input type="checkbox"/> 6.丸太組構法 <input type="checkbox"/> 7.鉄骨造・RC造等			

③「フラット35Sの基準の適用」の項目に有にチェックが入っていること

フラット35Sの基準の適用 <small>（フラット35登録マンション以外の場合）</small>	<input type="checkbox"/> 1.有 <input type="checkbox"/> 2.無	フラット35Sを適用する基準	【優良な住宅基準】（金利Bプラン） <input type="checkbox"/> 1.省エネルギー性 <input type="checkbox"/> 2.耐震性（ <input type="checkbox"/> 1.免震 <input type="checkbox"/> 2.免震以外） <input type="checkbox"/> 3.バリアフリー性 <input type="checkbox"/> 4.耐久性・可変性 【特に優良な住宅基準】（金利Aプラン） <input type="checkbox"/> 5.省エネルギー性 <input type="checkbox"/> 6.耐震性 <input type="checkbox"/> 7.バリアフリー性 <input type="checkbox"/> 8.耐久性・可変性
--	--	----------------	---

フラット35登録マンション	<input type="checkbox"/> 1.有 <input type="checkbox"/> 2.無
連絡事項	

④「フラット35Sを適用する基準」で必要な項目の確認があること
割引内容は以下の項目に応じて異なります。
お持ちの資料をご確認いただき、正しい割引を選択ください。

- 「フラット35Sを適用する基準」の項目が
- ・ 1.免震の場合：免振建築物割引
 - ・ 2.免震以外の場合：耐震等級2級以上
 - ・ 6.耐震性の場合：耐震等級3級
 - ・ 8.耐久性・可変性の場合：耐震等級2級以上

（注）フラット35登録マンション欄が交付されます。なお、「フラット35S」は、適合証明書付表の内容が記載された場合のみ適用されます。

※1 フラット35Sの適用については、申込みを行っていただく必要があります。

※2 フラット35Sの適用については、異なります。

※3 財形住宅融資の場合は、住宅の床面積（参考）住宅の床面積の要件

	一戸建て等		共同建て	
	下限	上限	下限	上限
フラット35	70㎡以上	無し	30㎡以上	無し
財形住宅融資	70㎡以上	280㎡以下	40㎡以上	280㎡以下

※4 申請住宅についての適合証明は、機構の定める物件検査方法により確認した範囲において、融資条件である技術基準への適合の可否を判断するために行うものであり、申請者に対して住宅の施工上の瑕疵がないことや住宅の性能を保証するものではありません。

下記4点が記載されていることを確認のうえ、該当するページを全てアップロードしてください。

- ①発行者欄の記名・捺印
- ②建物の所在地
- ③「フラット35Sの基準の適用」「有」にチェックがあること
- ④「フラット35Sを適用する基準」で必要な項目にチェックがあること
- ⑤「フラット35Sを適用する基準」で「耐久性・可変性」（金利Aプラン）にチェックがある場合、資料タイトル等に「新築住宅」の表記があること